

6 職住共存のまちづくりのアクション

(6) 特色ある都心居住の推進

○生活文化を継承する都心居住の推進

町家保全・再生システムの開発等により、居住空間としての町家の再生・活用を支援するとともに、路地空間の特徴を活かした袋路再生を進めるため、共同建替事業の支援や、新たな「協調建替」手法の具体化に取り組みます。

○特色ある都市型住宅居住の誘導

特定優良賃貸住宅供給促進制度等の各種制度を活用しつつ、町家型共同住宅をはじめとする特色ある良質な都市型共同住宅の供給を誘導します。また、「新しい町家」となるような戸建住宅供給方式の研究を進めます。

○高齢者等に配慮した居住環境整備

高齢者等の安全で安定した住居を確保し、多世代都心居住を進めるため、高齢者向け公共賃貸住宅の供給や民間住宅の改善誘導、住宅供給方式の多様化などを推進します。



▲町家で語り



▲都心で元気に遊ぶ子どもたち



▲周辺景観に配慮した町家型共同住宅



▲京の暮らし、営みを伝える町家の座敷



▲現代的な居住形式に対応した町家型共同住宅



▲デイケアセンター（高齢者福祉施設）を併設している町家型共同住宅

プラン（その5）

（7）防災性能の向上

○町家など木造建築物に係る耐震診断・技術開発の推進

木造住宅耐震診断士派遣制度を推進するとともに、(財)京都市景観・まちづくりセンターにおいて、民間企業や「すまいづくりセンター」の活動と連携して、地震に強い部材開発を行います。

○袋路における建て替えの推進

防災性能にすぐれた共同建替の促進により安全性の向上を図ります。また、建築基準法の改正動向を勘案し、袋路全体の安全性の確保、適切な空地や防災設備の確保を含めた協調建替手法を具体化します。

○耐震改修の促進

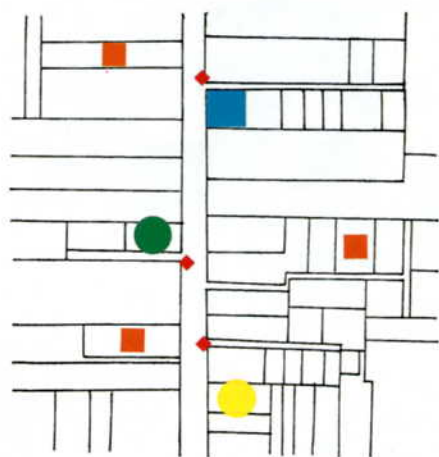
耐震改修促進実施計画に基づき、耐震診断、改修に対する市民の理解を高め、かつ効果的な耐震化の促進を図ります。

○コミュニティレベルの災害予防運動の充実

自主防災組織の活性化、地域ぐるみの防火・防災体制の確立など、きめ細かいコミュニティレベルの自主防災活動の充実を誘導します。

○構造的な対策

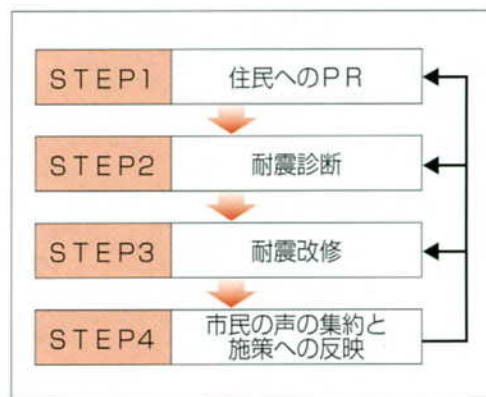
避難路等の充実、防災的な観点からの公園の整備、一時避難場所や地域の防災活動の拠点の確保などの対策に取り組みます。



▲地区の取組みとして作成する防災マップのイメージ
(防災設備・器具や災害弱者などを記す。)



▲木造住宅耐震診断士の派遣による耐震診断



▲木造住宅における耐震化促進の流れ